

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホームの理念が少し長く容易に覚えられない。	現在掲げられている理念はゆう希苑グループ6施設共通したものであるが当施設独自の理念を新たに作成する。	現在の理念を踏まえ新人職員でも容易に覚えられるものを職員会議で話し合い作成する。	3ヶ月
2	6	身体拘束をしないケアの実践について職員の目に触れやすい場所に資料等添付してあるが実際に目を通してしているのか確認ができていない。	大事なことであるので身体拘束をしないケアについての資料等を職員に日々しっかり目を通してもらう。	資料等をどこにどのような形にすれば目を通し易いのかを職員会議で話し合い実行する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。